

2011年12月26日

株式会社ヤマダ電機

『Global Social Compliance Program』へ日本企業として初参加 ～ CSR 活動推進の一環として、海外企業との連携強化について ～

株式会社ヤマダ電機は、様々な取り組みを通じて社会的責任（CSR）に基づく経営を遂行しております。この度、グローバル企業と共にサプライチェーンの環境・社会面に関するコンプライアンス体制を適切に管理していくための業界を超えた国際的な取り組みである Global Supplier Compliance Program（以下、GSCP）に日本企業として初めて参加致しました。

GSCP は、多数の取引会社をもつ大手小売業や製造メーカーなどが参加し、自社のサプライヤーの環境及び社会面のコンプライアンス管理について、非競合分野として業界を超えた知見を共有していく枠組みです。製品を調達する企業の社会的責任の一環として、お客様に販売する製品のライフサイクルにわたって環境や社会面においても適切な経営を実施していることを把握して、自主的なコンプライアンスの推進を促すとともに、メンバー企業と取引のある現地企業における法令順守、ベストプラクティスの共有等を通じて、現地の環境や社会面の取組が、よりよいレベルに推進していくことを目指しています。同時に、製品間で多数存在する環境や社会面の管理項目を統一し、重複を排除して、非競合分野での世界的な情報共有を図っています。

ヤマダ電機では2007年に策定したCSR倫理綱領に基づいて、CSR経営を実践しており、2011年10月には取引方針を公開いたしました。今後GSCPにおける情報共有を図り、取扱製品に関する環境や社会面の取組を推進していく体制を整えていきたいと考えております。

● Global Social Compliance Program (GSCP)の概要について

グローバル・ソーシャル・コンプライアンス・プログラム (GSCP) は2006年末に設立された事業を基盤とするプログラムで、グローバルサプライチェーンにおいて労働及び環境状況を継続的に改善していくことをめざしています。

GSCP はグローバル調達を実施している企業によって設立されたもので、各社が共有する調達地域などで、協同して、(社会及び環境における) サステナビリティの改善に取り組むことを推進しています。参加企業は各社の合意とベストプラクティスをもとに、グローバルで持続可能な共有の取り組みを実行できるように、現在実施している様々な活動の調和をめざして活動をしています。

Launched end of 2006, the Global Social Compliance Program is a business-driven program for the continuous improvement of working and environmental conditions in global supply chains. The GSCP was created by and for global buying companies wanting to work collaboratively on improving the sustainability (social and environmental) of their often-shared supply base. To this end, these companies are working on harmonizing existing efforts to deliver a shared, global and sustainable approach based on consensus and best practice.

www.gscpnet.com



● ヤマダ電機の取引方針について (2011年10月公表)

ヤマダ電機では、社会全体の持続的な発展をめざし、業務のバリューチェーン全体にわたって以下の方針に基づき事業を運営されている企業・組織との取引を推進しています。

- 企業倫理に基づいて、適用される現地法令及び関連する国際ルールを遵守している。
- 環境法令に遵守し、環境負荷の軽減に向けた配慮を継続して実施している。
- 全ての人々の人権と個人の尊厳を尊重し、労働や社会面の法令を遵守して、公正な取引を継続して実施している。

=====
【本リリースに関する連絡先】

株式会社ヤマダ電機 広報部

電話:027-345-8947 FAX:027-345-8948